



発行所 磐城日日新聞社 福島県磐城市港町51 電話代表387番 編集人 比佐不二夫



立花人事五日に發令

初代磐城市長就任以来三有月の立花秀吉氏は助役に中田佑一郎氏を据え、第一年度頭算を成立させていよいよ本格的な立花施政への第一歩を踏み出すことになるが、先の町村合併による暫定の市役所人事に對して強力な施政推進の中核として大市市役所人事の大改造が一兩日中に發令される模様である

阿部氏庶務課長入 異動總數八十余氏に

市役所内の現人事は先きの町村合併による暫定の人事として新市長による大改造はかねてから傳えられていたが、市長就任以来第一年度頭算編の他山積する政務に忙殺されて今日まで延々とつて来たが、二十九年度本課算の成立に伴い、強力な市役所人事は焦眉の急となり、去る六月二十六日豫算市会に議案第三號として上提一部修正され可決を見た一市部課設置條例の施行月日が八月一日と規定されたことろから当然八月一日に入事異動の發令は豫期されたが、原案作製その他で延期となつていたので前記條例によれば現在の課課を廢して庶務課、戸籍課、農政課を置き、水産商工、農政課を置き、更に企畫課を設け企画課とし會計課を廢し収入役とすることになり結局庶務、秘書企画、財務、戸籍、衛生、土木、水産

三瓶氏隱退か そのあとに遠藤氏説も 豫定される人事について立花氏が小浜町町長に當選時助役就任が傳えられて物議をかもした阿部治英氏は既に庶務課長に内定して四日市役所に立花市長、中田助役と会談しており、発令と同時に新庶務課長の椅子につくことは確実である

吾々はぜひ磐城へ 豊間三部落代表ら市長に陳情 四日午前十時磐城市役所に立花市長、中田助役を訪れ、豊間三部落の意向として海産加工の營業困難他六項目をあげて豊間三部落の意向として磐城市合併の望みを訴へ、磐城市側の強力な運動を要請した注目を集めた豊間町南部町村合併研究会々員六氏

青年学級開設など 磐城市教委定例会開く 磐城市教育委員会八月定例会は四日午後一時から小名浜公民館日本間で開き、各教科研究委員委嘱の件、各公民館運営審議委員委嘱の件、青年学級(大原、野田、南富岡、鹿島、江名女子、永崎、上、下、神白、泉、渡邊の十学級)開設の件、青年学級主事委嘱の件、物品(テープレコーダー一式)購入の件を審議した

江名慰靈会 磐城市江名地区遺族会(會長作山一枝氏)は江名地区戦没者の慰靈祭を五日午前八時から中田田内町の慰靈塔前で執行する

菊田さんマイクに 十七日に「漁業について」を放送 毎朝七時十五分からのNHK福島放送局番組「この人に聞く」に、磐城市の小名浜漁業協同組合菊田敏主事が「一般漁業に付いて」と題して放送をする

今夜は中島健藏氏が 好評拍す磐城市夜間夏期大学 門下の逸材として佛文、学界の權威中島健藏氏が「人生文学」に多大な期待が寄せられて超満員の期待が寄せられて見られ、文化の孤児となつていた磐城市に八潮會の誕生によって一流知識人が足跡を

湯本、泉間に簡易駅を ガソリンカー運転に陳情運動 勿來——平、平——久之中心に起り、磐城市大字鳥部落にも呼びかけて湯本、泉間の磐城市鳥部落地内にガソリンカーのみ昇降駅をつくらうとするもので、同地に簡易駅の設置が実現すれば湯本へ一里、泉へ一里と湯本各地間の交通に多大の便がもたらさる常磐市役所も大乗氣で磐城市の同調を求めると運動に乗り出そうとしている

魚菜市況 魚菜市況 小名浜中央青果市場 卵八・一二、三〇たまね ぎ四八・一六〇人じん三五七〇ごぼろ三〇一・一六〇 扇貝五二・五四五大根 五・五〇たまね四〇・六〇とまと三〇・一〇〇きうり三〇・一〇〇なす二五・五六南瓜三〇・一七〇 なた豆三〇・九〇

天候豫報 本日 南東の風時々曇り午後には俄雨の降る處もある (海上) 日中多少風波がある (気温) 二七 四度 (水温) 二五、六度 午前十時現在

財務文教合同委員会 磐城市議政文教、委員長阿部東雄氏、財務(委員長遠藤勝郎氏)、合同委員長は四日午前十時から市役所小会議室で開かれ水産学校の敷地買収問題を協議しました

出火御見舞御禮 七月二十九日午前二時頃出火に際しては早速御見舞を賜り誠に有難う御座居ました。早急な御見舞を賜り誠に有難う御座居ました。早急な御見舞を賜り誠に有難う御座居ました。早急な御見舞を賜り誠に有難う御座居ました。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

出火御詫び 去る七月二十九日午前二時頃小名浜町近所より漏れ火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。火致し、痛く御座居る御心労をおわび申し上げます。

放任の夏休みに

学童に喰入るヒロポンの魔

警城市内の下真中にヒロポンの密造元が発見されて社会のドギモを扱ったおから、今度は中学生を頭とする小中学生に喰い入ろうとするヒロポンが現われ、さすがの福祉事業関係者の心臓を寒からしめる。云々不祥事が起り、警城福祉事務所では早速六日前午前九時から教育委員会にも呼びかけ、各学校と緊密な連携の上、少年の不良化防止対策協議会を開き、この実態を広く社会に披露して無関心な親を啓蒙すると同時に積極的な防止対策に乗り出すことになった。

中学生を頭に

大人もあきれ無軌道ぶり

夏休みと共に学業から解放された児童達の遊びは親の解放と共に非常に活発となつて教育的に見ても能動・積極的な好い面も澤山あつて、山に海に或いは野外に羽をばし、遊んでいるが一面大人も愕然とする様な無軌道ぶりも発露して夏休み休暇中の生活指導は各学校共通の研究課題となつている。最近泉小を中心としたシロ取りが流行し夏休みと共に児童達は中学二年生(一三)を頭にして三、四十人が徒黨をなして朝一時起き位で遊んで金戸、松小屋方面まで出掛け、各自半強制的に家から米などを持ち出させ

偽名五つて窃盜百萬

前科十二犯の鮮人を共同逮捕

常警署では前科十二犯の朝鮮人自稱本籍常警署市八丁目二八現住所同市宇田露天商太水と江川一夫を去る十六日窃盜容疑で内郷署と協力逮捕。二人は八日身柄を同署に再拘留して余罪を追及の結果、次の事実が判明、三日身柄送致した。

①去る三月十日午

前二時ごろ同市三函田中カメラ店(店主田中春雄さん)方の店舗から寫真機二台、時價七千円、半長靴一足(時價三千円)。

②六月中旬ごろ同市三函田中の信友大屋材木店員佐藤庄吾(三〇)さんと同市市太田町教員尾形勉(二五)さん、同市鎌田坂垣長(二四)さんの

三人から現金一万二千圓入り皮カバン、セビロ、腕時計等十七点(計三万一千圓)。

③五月二十五日午前二時ごろ同市宇田川十八衣料品販賣業笹川昇、三七さん方の店舗より洋服地五十ヤール(時價五萬圓)他反物五十一反(二万五千圓)、シャツ類七枚(二千五百圓)。

④五月初旬ごろ同市内郷署管轄東原商店から煙草(新生、光)一、二二五個(五万九千圓)他

中古自轉車(時價三千圓)等二十二件、總額九十六萬圓相當にぼる金額を去る十二月から七月まで、常警、内郷市の商店街より窃盜して来たものである。

また同人は江川一夫、吉村一夫、今村清吉と五つの名を使つており、窃盜、傷害、覚えい罪、違反、トバク等の前科十二犯、刑罰合計十五年三月)で昨年十月仙台刑務所を出所したばかりである。

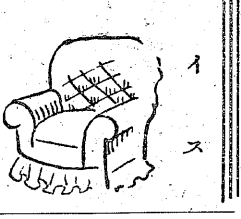
山に賞品が用意されていると云う。

○……それ今のニニ、フニス、雨が降つても平チヤラと云うビニールの飾物なども出現してると云う。

○……彦星殿の織女様の逢引はマズ、雨では流ればならぬとのこと。

警城市内某銀行ではウダルような暑さに耐えきれないお客様を見兼ねて二日より店頭にて何と三十六貫の水柱を据えつけた。水柱は一日一本溶けてしまふが、行員が羨しい頭でキチンとネクタイを締めており、お客様は皆ウチワの使い方を忘れてい

私



貴紙四回附二面の「私の椅子」欄を拜讀し、業者の一員として誠に顧客の皆様にお断り願ひたい。起して筆を振る次第です。私達の組合は去る二日の臨時總會におきまして協

対したら良いだろうと云われても商賣可憂さからそれも思ふ様に出来ませぬ、組合をボイコットする最大のサービスである事も知つています。しか

○……なほ「七夕飾り」は草野町工務部、立花市長賞、長瀬議長賞を始めとする感

三重衝突して三名負傷

山さんは頭部、右肩等に全治一週間の打撲傷を負つた。

常警、内郷 吏員野球

新生常警市と内郷市では市役所吏員の親睦を圖るため、七日午後一時より湯本小学校グラウンドに於て親善野球を開く。

氷柱も御目見得する

警城市内某銀行ではウダルような暑さに耐えきれないお客様を見兼ねて二日より店頭にて何と三十六貫の水柱を据えつけた。水柱は一日一本溶けてしまふが、行員が羨しい頭でキチンとネクタイを締めており、お客様は皆ウチワの使い方を忘れてい

常警署では前科十二犯の朝鮮人自稱本籍常警署市八丁目二八現住所同市宇田露天商太水と江川一夫を去る十六日窃盜容疑で内郷署と協力逮捕。二人は八日身柄を同署に再拘留して余罪を追及の結果、次の事実が判明、三日身柄送致した。

①去る三月十日午

前二時ごろ同市三函田中カメラ店(店主田中春雄さん)方の店舗から寫真機二台、時價七千円、半長靴一足(時價三千円)。

②六月中旬ごろ同市三函田中の信友大屋材木店員佐藤庄吾(三〇)さんと同市市太田町教員尾形勉(二五)さん、同市鎌田坂垣長(二四)さんの

三人から現金一万二千圓入り皮カバン、セビロ、腕時計等十七点(計三万一千圓)。

③五月二十五日午前二時ごろ同市宇田川十八衣料品販賣業笹川昇、三七さん方の店舗より洋服地五十ヤール(時價五萬圓)他反物五十一反(二万五千圓)、シャツ類七枚(二千五百圓)。

④五月初旬ごろ同市内郷署管轄東原商店から煙草(新生、光)一、二二五個(五万九千圓)他

中古自轉車(時價三千圓)等二十二件、總額九十六萬圓相當にぼる金額を去る十二月から七月まで、常警、内郷市の商店街より窃盜して来たものである。

また同人は江川一夫、吉村一夫、今村清吉と五つの名を使つており、窃盜、傷害、覚えい罪、違反、トバク等の前科十二犯、刑罰合計十五年三月)で昨年十月仙台刑務所を出所したばかりである。

山に賞品が用意されていると云う。

○……それ今のニニ、フニス、雨が降つても平チヤラと云うビニールの飾物なども出現してると云う。

○……彦星殿の織女様の逢引はマズ、雨では流ればならぬとのこと。

警城市内某銀行ではウダルような暑さに耐えきれないお客様を見兼ねて二日より店頭にて何と三十六貫の水柱を据えつけた。水柱は一日一本溶けてしまふが、行員が羨しい頭でキチンとネクタイを締めており、お客様は皆ウチワの使い方を忘れてい

小名浜名産 潮の女将

警城市小名浜店 國華堂

雪印 アイスクリーム

客が喜ぶ... 夏の飲物 喫茶 國華堂賣店

時計とカメラ カンノ時計店

産婦人科 久保田 院長 久保田 眞一 助産婦 久保田 イネ

平けいりん 8月 4日 5日 6日 13日 14日 15日

場外車券賣場 福島 郡山 若松 平 主催 平市

今日の映画案内

金星座

警城座

キンピ館